

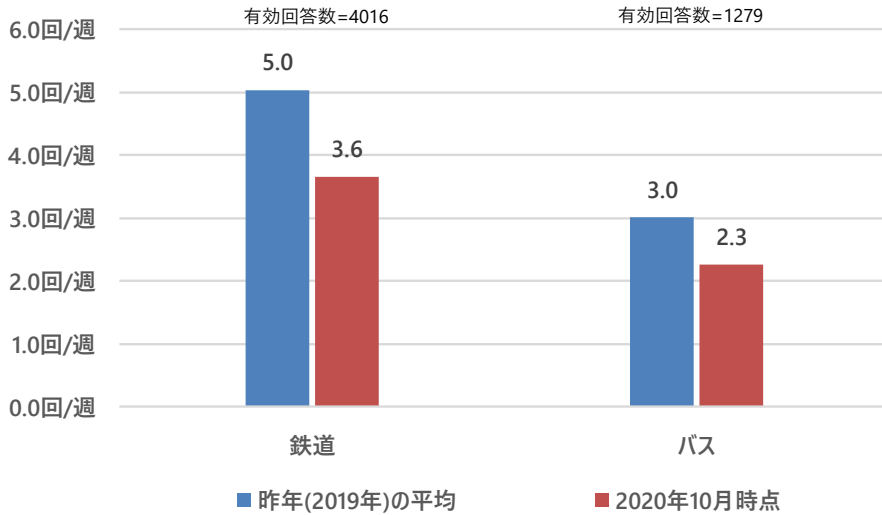
生活行動と交通に関するアンケート 調査結果概要のご報告

新型コロナウイルス感染症に伴う急激な社会変化をふまえ、東急線沿線の将来の交通のあり方を検討する目的で、昨年10月の下旬、東急線アプリをご利用のお客さまを対象に第2回「生活行動と交通に関するアンケート」を配信させていただきました。皆さまのご理解とご協力により、4,323名と大変多くの方からご回答を頂きました。誠にありがとうございます。

この度、調査結果の概要をご報告させていただきます。なお、頂戴した皆さまのご意見を参考にしながら、今後もより良いサービスを提供できるよう継続して取り組んでまいります。引き続き、東急グループをご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

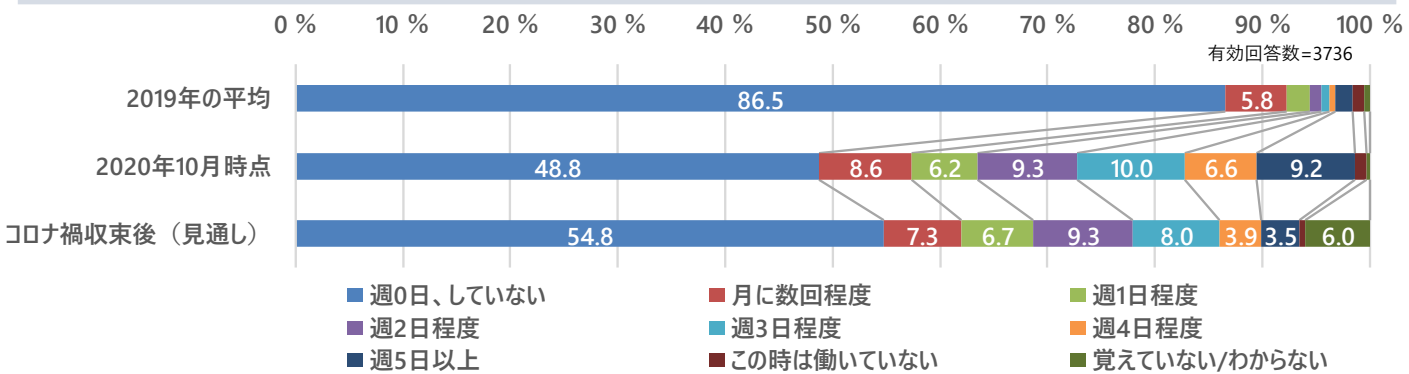
1. 鉄道・バスの利用頻度の変化

コロナ禍以前、2020年10月時点における1週間あたりの鉄道・バスの利用頻度



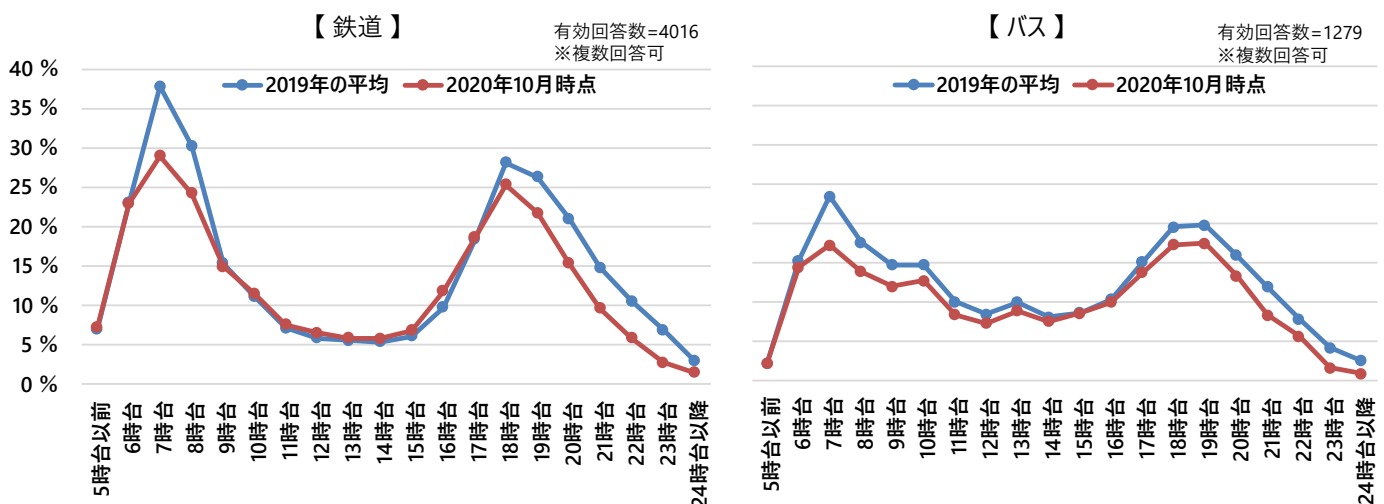
2. 在宅勤務実施頻度の変化

コロナ禍以前、2020年10月時点、コロナ禍収束後(見通し)における在宅勤務の実施頻度



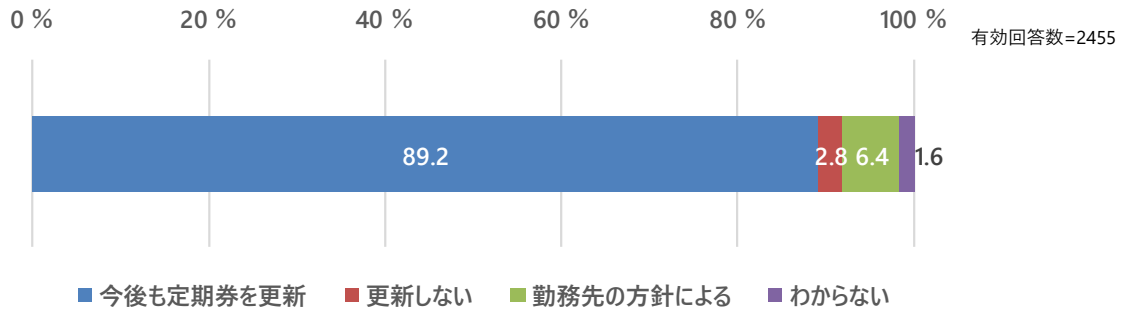
3. 鉄道・バス利用時間帯の変化

コロナ禍以前、2020年10月時点における鉄道・バスの利用時間帯



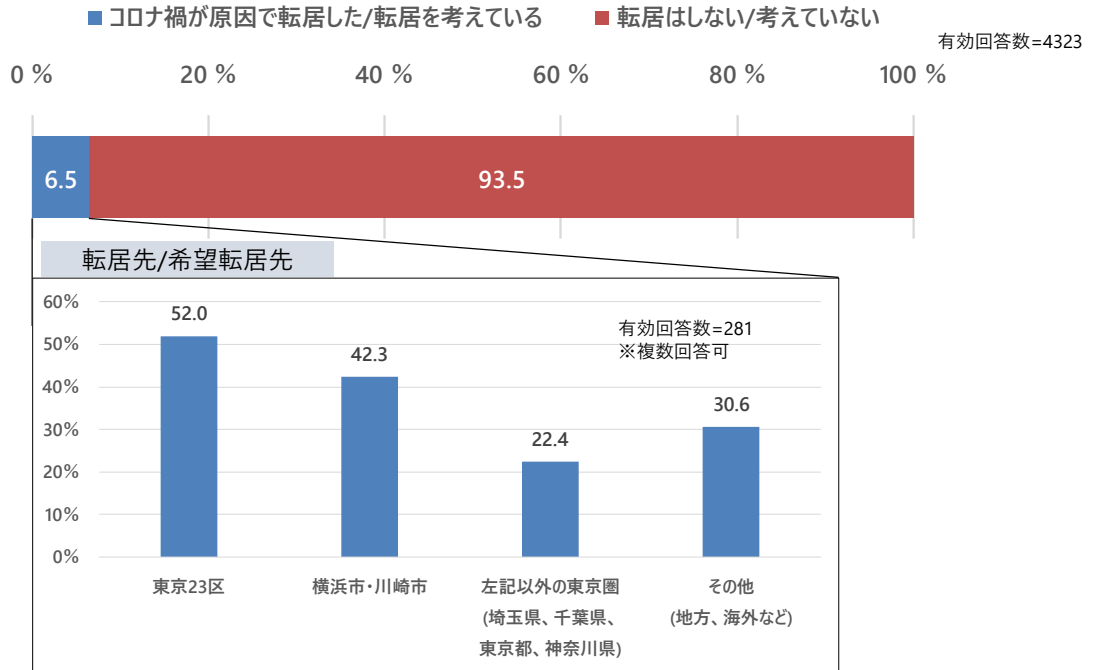
4. 定期乗車券の更新意向

現在定期券を保有されている方の定期券の更新意向



5. 転居の意向

コロナ禍を起因とした転居の意向（転居した人/転居を考えている人）



6. 自由回答

東急の交通サービスへのご意見（複数頂いたご意見の抜粋）

感染症対策

車内・駅構内の防菌・除菌・換気の徹底

混雑緩和・混雑情報の発信

満員電車の混雑緩和、オフピーク乗車の促進、リアルタイムの混雑情報提供

新たな乗車券

新しい形態の定期券、回数券の電子化、料金体系の多様化

利便性、快適性

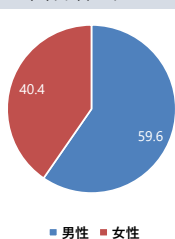
輸送サービスの維持、有料着席サービスの拡大

その他沿線内サービス

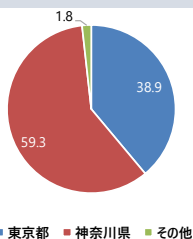
駅近ワーキングスペースの設置、定期券とセットにしたサービス

7. 回答者属性

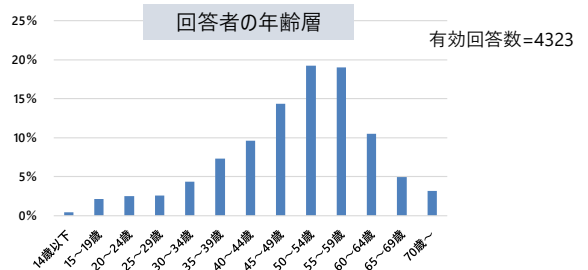
回答者の性別



回答者の居住地



回答者の年齢層



この度は調査へのご協力、誠にありがとうございました。頂戴した皆さまのご意見を参考にしながら、引き続き、公共交通機関としての使命感を持ち、安全で安心な輸送の提供に真摯に継続して取り組んでまいります。なお、今後もアンケート調査等の実施を予定しておりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。